2026 年 11 月 16 日

一般社団法人日本損害保険協会　中国・四国支部

「反射材付き交通安全啓発チラシ」3,000 部を鳥取県へ贈呈

～高齢者交通事故防止に向けて鳥取県交通対策協議会との協力を確認～

日本損害保険協会鳥取損保会（会長：高橋 知士・損害保険ジャパン株式会社 山陰支店鳥取支社 支社長）は、11 月 4 日（水）に高橋会長が鳥取県庁を訪問し、高齢者交通事故防止の取組みとして鳥取県交通対策協議会に「反射材付き交通安全啓発チラシ」を 3,000 部、贈呈しました。

チラシの贈呈にあたり高橋会長から、「日本損害保険協会は、安心・安全な社会の実現のため、高齢者の交通事故防止を重点取組みの１つとして掲げて、積極的に取組みを進めている。残念ながら、鳥取県では、交通事故が多発しており、反射材を靴やカバンに貼り付けていただくことで、少しでも交通事故が減少することを願っている。」と挨拶がありました。

次いで、高橋会長から同協議会の副会長である鳥取県・中原副知事に目録が手渡されました。 中原副知事から、「これから日が暮れる時間が早まる中、反射材は、交通事故防止に効果的である。鳥取県では、高齢者を中心とした交通事故の抑止が重要なポイントになってきている。贈呈いただいた『反射材付き交通安全啓発チラシ』は、年末の交通安全運動などで活用させていただきたい。」と謝辞がありました。

当支部では、引き続き、鳥取県をはじめ関係先との連携を強化して、交通事故防止に関する活動に取り組んでいきます。



中原副知事（左）に目録を渡す高橋会長（右）



高橋会長の挨拶



反射材付き交通安全啓発チラシ



記念撮影の様子